

学官パートナーシッププロジェクト
市民イベント「第3回 集まれ！市民のエコライフ&テクノロジー」
【広報担当】実施報告

1. イベント参加者数

- ▶ 午前の部（展示）：100名程度
→早い段階で定員を超える申込があった。
→事前申込制が効果あり。
- ▶ 午後の部（講演）：150名程度
→参加者が極端に少ない事態になる恐れがあったが、目標に近い参加者数？

2. アンケート結果

【午前の部（展示）：小学生】

- ▶ いずれのイベント内容にも興味を持っていた。
- ▶ 小学校の学習効果も踏まえてエコへの関心は高く、楽しみながら実践できたとの感想が多い。
- ▶ もっと理解を促すような説明があった方が良いとの意見があった。

【午前の部（展示）：保護者】

- ▶ チラシによるイベント参加が大多数。
- ▶ 参加動機は、子供に加えて保護者も興味を持ったからとの理由が多い。
- ▶ 概ね新しい発見があったとの感想。
- ▶ 今回のイベント内容以外では、もっと時間を使って児童自らが工作したり、実験したりする企画が求められている。
- ▶ エコな活動を既に実践している家庭が多い。
- ▶ 今後は、子供の年齢に応じた企画内容（楽しい中にエコへの理解を促すような内容）が求められている。特に低学年の児童には内容が難しかったものもあった。
- ▶ チラシを見て、事前にやってみたいものが体験できなかったことに不満をもった児童が多い。

【午後の部（講演）】

- ▶ アンケート回答者は50歳代以上が約2/3で、無職・主婦が過半数。岡山市内在住が2/3。
- ▶ チラシによるイベント参加が約2/3で、動機は省エネ・省資源に興味を持ったからとの理由が多い。NPO、行政、企業からの紹介もあった。
- ▶ エコな活動を既に実践している参加者が大多数。
- ▶ 新しい発見があったと回答した参加者がほぼ全員で、2Rを実践する必要性について概ね理解をしている。
- ▶ 今後、取り上げたら良いテーマとしては、「県民と行政、事業者で廃棄物について考える機会を設けること」、「5Rについて詳しく取り上げること」、「食について」、「資源化物が再資源化される工程を具体的に知る企画」、「山の木を使うことを山が守れること」等があった。
- ▶ また、「マスコミを通じて市民にもっとPRすべき」との意見があった。

3. 担当者による評価・反省点等

【午前部（展示）】

- チラシの配布効果が大きかったので、広報としての一定の成果はあったと判断できる。
- 参加した児童、保護者とも概ね企画内容に満足した様子が伺えることから、親子を通してエコへの興味を引き出すイベントとしては一定の成果を挙げたものと評価できる。
- 体験学習の時間が足りず、ゆっくりとすべての学習企画を体験できなかったとの感想が多かったため、参加者の年齢に応じてイベント内容を絞って対応する必要がある。
- 実施に対して、担当者間で十分な意見交換が行われた結果が反映できた。

【午後部（講演）】

- 担当者間での意見交換が不十分で、広報担当から提案した企画が十分に反映されなかった。
- 参加者も何らかの形で議論に加わる方が良かったが、退屈にしている人が多かったように見受けられた。
- 広報活動で十分に企画内容をPRできなかった点は率直に反省すべき。
- 回答者が少なく、アンケートの配布・回収方法に問題があった。特に司会の説明が無かったことが一因として挙げられる。
- 結果として、2Rについての一定の理解は促すことができたようである。
- 写真を撮っている人へのクレームがあったが、詳細は不明。

【全体を通じて】

- 準備等の役割分担はある程度出来たが、結果的に事務局の労度は大きかったと思われる。

以上

◆ アンケート調査 (対象：小学生) ◆

1. おもしろかったもののく()の中>に○をつけてください。(いくつでも)

()

あ 木の
おもちゃ作り 

岡山市エコ技術研究会

()

い **う** ロボット作り 

岡山大学 藤原健史研究室

()

え レトロタイルで
遊ぼう 

倉敷 総社 温暖化対策協議会

()

お むかしの遊びを
してみよう 

倉敷 総社 温暖化対策協議会

()

か 綿がし作り 

岡山大学 前田守弘研究室

()

き 水をきれいに
しよう 

岡山大学 前田守弘研究室

()

く 人エイクラ作り 

岡山大学 木村幸敬研究室

()

け ペットボトル
けんび鏡 

岡山大学 木村幸敬研究室

()

こ 持てるかな？ 

環境学習センター「アスエコ」

()

さ ヒトとムシの
知恵くらべ 

岡山市京山地区ESD推進協議会

()

し うちわ作り 

環境学習センター「アスエコ」

()

す エコな燃料で走る
車に乗ってみよう 

岡山市環境局

()

た 手作り電池 

岡山大学 アズハ・ウッドイン研究室

()

ち **つ** エコなことを
学ぼう！ 

岡山市エコ技術研究会

()

て K教授の部屋 

岡山大学 河原長美研究室

()

と ペレット 

岡山環境カウンセラー協会

()

な ペットボトル
クイズ 

岡山大学 藤原健史研究室

()

に ごみ分別
クイズ 

岡山市環境局

2. 勉強になったことを教えてください。

3. もっと知りたいことがあれば教えてください。

◆ アンケート調査（対象：保護者） ◆

※該当する項目の□にチェック（レ）を、（ ）内には具体的に記述をお願いします。

1. このイベントをどこで知りましたか？

チラシ 新聞記事 テレビのニュース ポスター ホームページ

2. ご参加された動機について（複数選択可）

子供が興味を持ったから 保護者が興味を持ったから 夏休みの宿題のため
エコに興味があるから 省資源に興味があるから 子供に対する教育のため
家族に勧められたから 何となく その他（ _____ ）

3. 参加して得られたものはありましたか？

新しい発見があった 知っていることが多かった 得るものは無かった

4. 今回のイベント内容以外で、他にどのようなものがあれば良いと思われますか？

- ・ 工作（ _____ ）
- ・ 実験（ _____ ）
- ・ クイズ（ _____ ）
- ・ 体験、展示（ _____ ）

5. お宅や職場でエコな活動をしていますか？

すでにしている していないが、しようとしている するつもりはない

すでにされている方は具体的に教えてください。

6. エコなイベントしてどのようなものがあれば良いと思いますか？

7. 今後、エコな活動を地域でどのように広めていくのが良いと思いますか？

8. 今後の参考にいたしますので、イベントの改善点など、遠慮なく教えてください。

ご協力ありがとうございました。

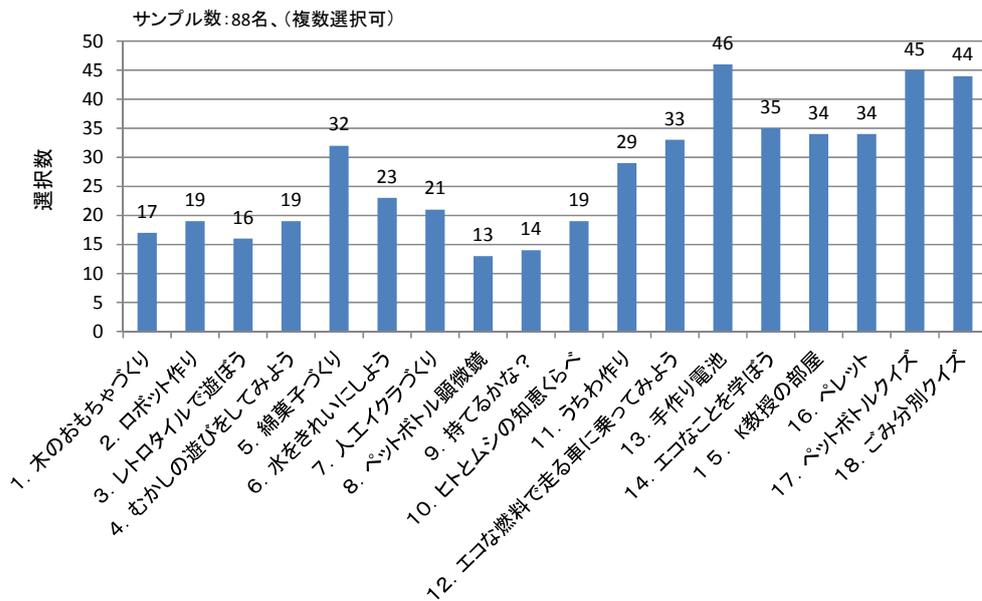
第3回 生まれ！ 市民のエコライフ&テクノロジー あつまれ！ 미래のエコ博士！（午前の部）

アンケート集計結果（対象：小学生）

対象者：イベントに参加した小学生

回収数：95名（うち、7名が無回答）

1. おもしろかったものに○をつけてください。（いくつでも）



2. 勉強になったことを教えてください。

- ・ エコクイズでいろいろわかった。
- ・ サラダオイルのその後の使用方法。
- ・ ペレットがなにからなにまでつくっているところがたのしかった。
- ・ 人工イクラがじぶんでつくれたのでたのしかった。
- ・ おしえられたことはほとんど勉強になりました。
- ・ 日本人のエネルギーの重さがわかった。
- ・ いちばん進化している羽をもっているのがハエだったこと。
- ・ 電池を使わなくても電気がつくれるから、もし電池がなくても大丈夫。
- ・ 手作り電池でアルミホイルでつくったものは電気を通すのが勉強になった。
- ・ ごみは可燃ごみ、不燃ごみ、資源ごみで分別すること。
- ・ リサイクルのことがよくわかった。
- ・ 金属だと、プロペラはまわるけど紙などの電気を通さない物はまわらないことが分かった。
- ・ 昔のことやそのこつを教えてくれて楽しかったです。
- ・ K教授の部屋でエコになることがどんなことかわかった。
- ・ いろいろなエコを教えてもらって面白かった。
- ・ 手作り電池や綿菓子づくり。
- ・ エコな燃料で走る車、ごみ分別クイズ、手作り電池です。
- ・ きれいな砂だけで青い水が透明になったことがすごいと思いました。
- ・ ゴみ分別クイズ、エコな燃料で走る車、手作り電池です。

- ・ 土で水をきれいにできること、すごく勉強になりました。
- ・ カンカンで綿菓子ができる。
- ・ ぎゅっと押さえると、くるくる回るなんてすごいと思いました。
- ・ ごみも分別すると新しいものに生まれ変わることがすごいと思いました。
- ・ 資源ごみを出す天ぷら油が簡単にきれいな油に戻って、市のごみ収集車の燃料に使われていることを知らなかったの
で、驚きました。
- ・ 水をきれいにするには、土があればきれいになる。
- ・ ペットボトルクイズ。
- ・ てんぷら油で車が動くことが分かった。よごれた水は田んぼの土できれいになることがわかった。
- ・ 水をきれいにしようが勉強になった。
- ・ 綿菓子づくりで、電池や空き缶だけで、綿菓子が作れるなんて知らなかったから勉強になりました。あと、青い水が
きれいになるなんて知らなかったです。
- ・ エコについてわかった。100 円玉, 10 円玉, 1 円玉が電池のかわりになることが分かった。
- ・ 環境のことがよく分かりました。
- ・ 押すだけで電池が作れることを知ることができた。人工イクラが面白かった。
- ・ いらぬように見えても、リサイクルできるものがたくさんあって、とても勉強になりました。あと、人工イクラが
超楽しかったです！
- ・ ゴミ分別クイズ, ペットボトルクイズ, ロボットづくり, エコな燃料で走る車が勉強になった。
- ・ うちわ作りとエコな燃料で走る車が楽しかったです。
- ・ 手作りの遊びがいろいろ自分たちでいろいろ作ってあるので、自分も作ってみたいと思いました。
- ・ 手作り電池がいっぱいできそうだなと思いました。
- ・ ゴミ分別クイズでいろんなものがゴミじゃなくて資源になるということが分かった。
- ・ 私が分からなかったことを、冒険していろいろゴミでも工夫をすると、「ゴミにはならない」ということが分かった
ので楽しかったし、勉強にもなりました。
- ・ 「持てるかな」でテレビをつけたままにしないといろいろ分かりました！エコはすごく大切だと思いました。
- ・ 油をきかんにいれてきれいにすることがわかりました。
- ・ エコについて自分が何ができるかがわかった。
- ・ ペットボトルが顕微鏡になったこと。
- ・ ペレットでエコをしていること。
- ・ クイズ, 手作り電池。
- ・ 分別が勉強になった。
- ・ ごみ分別のところで、なにをどこに捨てるかが分かってすごく勉強になりました。
- ・ 色がきれいに、丸の形になることがわかった。
- ・ ごみの分別クイズでごみのことがよく分かった。
- ・ ごみの分別クイズでゴミの分別の仕方が分かった。
- ・ 手作り電池の発電の仕方。
- ・ 手作り電池の方法が勉強になりました。
- ・ ペットボトルは四角より丸の方が強い。
- ・ 科学はすごい。
- ・ ヒトとムシの知恵くらべてムシの方がはるかに知恵がいいな一と思った。
- ・ 水の浄化や手作り電池が勉強になった。
- ・ リサイクルすれば、ごみを減らし、地球にも優しい暮らしができる。身近にあるもので、電池を作れること。
- ・ ゴミはいろいろなことにかえられる。
- ・ いろいろなエコに関すること。
- ・ 地球温暖化で大変なんだなということがわかりました。
- ・ ゴミ分別クイズ

3. もっと知りたいことがあれば教えてください。

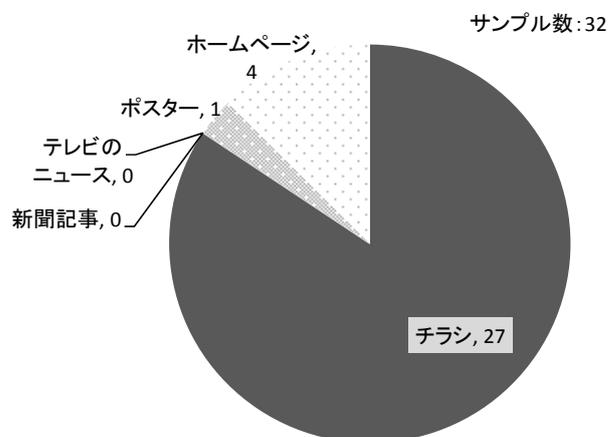
- ・ 工作がもう少ししたかった。
- ・ 家庭でもできる実験方法をまとめたものを頂きたい。
- ・ 昔遊びの割りばし鉄砲がやりたかった。
- ・ 綿菓子作りがやりたかった。
- ・ 人工イクラ、綿菓子づくり。
- ・ 綿菓子作りがやりたかった。
- ・ 工作をもっとやりたかった。
- ・ もっと、詳しく知りたい。
- ・ もっといろんなことを教えてもらいたいです。
- ・ 「持てるかな？」の袋の中は何が入っているのかが知りたかったです！
- ・ 家の材料を知りたいです。
- ・ エコな燃料で走る車の燃料はなに？
- ・ 人工いくら作りで、もっとなぜできるのかを知りたい。
- ・ 捨てられたものをどうするのか。
- ・ 人工イクラづくりです。エコな燃料の成分。
- ・ 人工イクラがやりたかった。
- ・ 電池のやつが難しかった。

アンケート集計結果（対象：保護者）

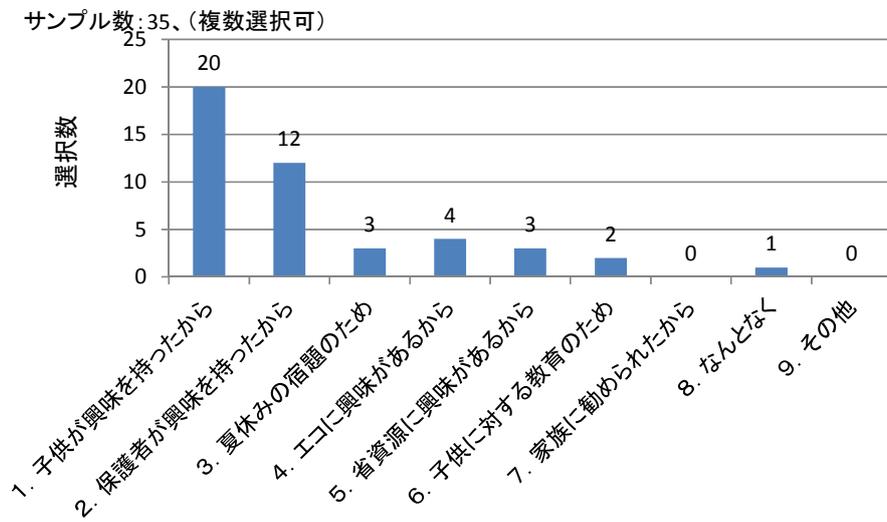
対象者：イベントに参加した小学生の保護者

回収数：95名（うち、60名が無回答）

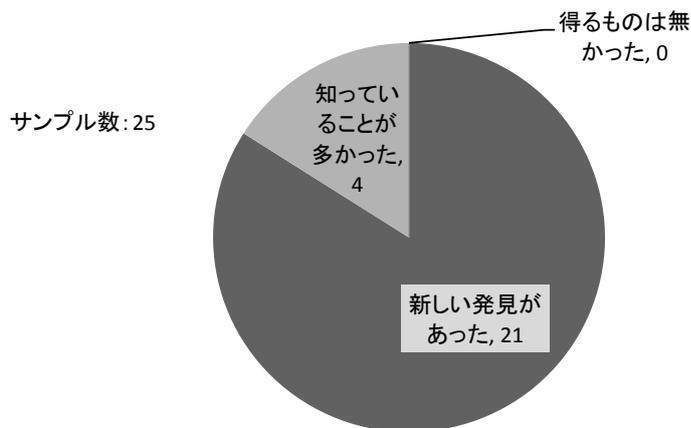
4. このイベントをどこで知りましたか？



5. ご参加された動機について（複数選択可）



6. 参加して得られたものはありましたか？



7. 今回のイベント内容以外で、他にどのようなものがあれば良いと思われますか？

工 作

- ・ 段ボール工作。新聞工作。
- ・ 学校の宿題に持っていけるような物
- ・ 段ボールで動物づくり
- ・ 資源ごみなどを使って、小物など作りたい
- ・ 今回、工作ができなかったのが残念でした。

実 験

- ・ ソーラーパワー
- ・ ペットボトルロケット
- ・ 音になるものがあると面白いと思います。
- ・ 実際にこども達でできるような簡単な実験があればよいと思います。

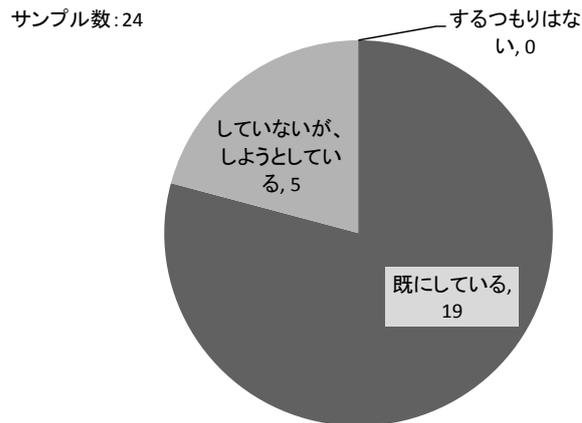
クイズ

- ・ 節電クイズ
- ・ 答えを書いてあるだけだと答えにくいから、①②やABなどを付けるとよいと思います。

体験、展示

- ・ ロボット

8. お宅や職場でエコな活動をしていますか？



すでにされている方は具体的に教えてください。

- ・ エコカーテン、生ごみをたい肥にしているなど
- ・ ゴみの分別、省エネ活動
- ・ ゴみの分別、エアコン 28℃設定
- ・ 太陽光発電
- ・ グリーンカーテンを栽培しています。
- ・ エコキャンドルで過ごす。家族だんらん。エアコン 28℃設定。こまめに電気を消す
- ・ エアコン 28℃運転。リサイクル回収への参加
- ・ ゴみの分別。グリーンカーテンを使っている。
- ・ 古紙、資源化物は、きちんと分別している。
- ・ ペットボトル、トレイの回収。エアコンの 28℃設定
- ・ エアコン設定 28℃
- ・ 昼間、まどを全開にして、エアコンを使わない。ペットボトル、トレー、牛乳パックはリサイクルしている。
- ・ コンポストで土を作っています。
- ・ ゴみの分別。エアコンを使わない。打ち水をする。
- ・ 分別で資源化に少し協力している。堆肥づくり。
- ・ 資源ごみを分類して出している。
- ・ 節電。ゴミの分別の徹底
- ・ ゴみの分別。リサイクルショップの利用
- ・ 生ごみ、野菜くず等でポカシを作っている。堆肥後、カンナクズ、米ぬかか、EM 菌をいれ堆肥作り。
- ・ ゴみの分別。電気の消費をできるだけ少なくする。

9. エコなイベントとしてどのようなものがあれば良いと思いますか？

- ・ 体験型。家族で参加。エコな学び，体験が目に見える形で実感できるもの。
- ・ ペットボトルがリサイクルされている工場などの見学があると参加してみたいと思います。
- ・ クイズコーナーが楽しかったので。遊びながら，考えながら，学べるイベント
- ・ エネルギーの重さを比べるコーナーはよく分かったので，同様のイベントがあればいいと思います。
- ・ リサイクル
- ・ 綿菓子づくりのように小さい子が楽しめるイベントがあると良いとおもいました。

10. 今後、エコな活動を地域でどのように広めていくのが良いと思いますか？

- ・ ポスター
- ・ ペットボトルでロボットを作るのは楽しかったです。こんな工作イベントはエコを考える何らかのきっかけになると思います。
- ・ 小学校の授業で取り入れる。
- ・ 段ボール堆肥作りを広めたい。
- ・ イベントなどを開く。
- ・ 省エネルギー

11. 今後の参考にいたしますので、イベントの改善点など、遠慮なく教えてください。

- ・ 子供がやりたかったことができなかつたのは，少し残念。
- ・ 時間が足りなかつた。面白そうな企画がいっぱいあつたけれど，参加できたのはわずか。 ちょっと不満が残つた。チームで回るよりも自分が興味のあるブースも自由に参加できる方がよかつたかも。低学年のチームにしては難しいブースばかりにあつたかも。 せつかく学年をわけているなら，そのあたりの考慮も必要かも。また次回に期待しています。
- ・ 全部のブースに回れるようにしてもらいたい。 いい体験をさせていただいてありがとうございました。お世話になりました。
- ・ 他にも興味があつたコーナーがあつたので，そちらもまわればよかつた。
- ・ 実験など，体を使ったものは，子供もよく分かつていたと思う。説明なども子供に分かりやすかつた。
- ・ 人数が多く，時間が限られているので，しかたないと思いますが，もう少し工作や実験ができればよかつた と思ひました。
- ・ エコについて知るために見たり聞いたり活動が多いのは分かるのだが，実験とか体験的なものが，もっとできると良い。 チラシをみて，子供が「ぜつたいやってみたい！」と希望していた実験が1つも体験できなかつたのが残念だつた。 できるだけたくさんコーナーに行けるように時間にゆとりがあるとよいです。
- ・ もう少し時間が長ければよかつた。
- ・ 回りたいところが見れず残念 でした。時間が足りなかつた です。学年ごとに班を分けて下さつていたようなので，学年に応じてイベントを見る順路を考えて欲し かつたです。いい勉強になりました。ありがとうございました。
- ・ 半分も体験できなかつたので，もっと参加できるようにしてほしい。 年長児と小2の子供達と参加したのですが，分かりやすく楽しく勉強できました。
- ・ もっと子供が手や体を動かさせてするものがあれば楽しいかな と思ひます。工作や実験など。お世話になりました。ありがとうございました。
- ・ 子供は見る聞くよりも実際に触れたり作つたりが楽しく心に残る学習 になると思ひます。ありがとうございました。いい機会になりました。
- ・ 楽しかつたのですが，すべてのイベントに参加できなかつたので残念 です。

「もったいない」の心でライフスタイルを見直そう

◆ アンケート調査 ◆

※該当する項目の□にチェック（レ）を、（ ）内には具体的に記述をお願いします。

1. ご年齢について（親子でご参加の場合は、お子様のご年齢にもチェックをお願いします）
10歳未満 10歳代 20歳代 30歳代 40歳代 50歳代 60歳代 70歳代 80歳以上
2. ご職業等について（親子でご参加の場合は、お子様についてもチェックをお願いします）
就学前 小学生 中学生 高校生 大学生 小中高校教員 大学教員 公務員
会社員 自営業 無職 主婦 その他（_____）
3. お住まいについて
岡山市内 岡山県内（_____） 岡山県外（_____）
4. ご参加について
一般 →（一人で参加 家族で参加 友人と参加 勤務先等のグループで参加）
大学講義 主催者 イベント（午前の部）担当（大学・行政・NGO等）
その他（_____）
5. このイベントをどこで知りましたか？
チラシ 新聞記事 テレビのニュース ポスター ホームページ
6. ご参加された動機について（複数選択可）
省エネに興味があるから 省資源に興味があるから 2R(3R)に興味があるから
高校・大学での指導 友達に誘われたから 家族に勧められたから
何となく その他（_____）
7. 家や職場でエコな活動をしていますか？
すでに行っている していないが、しようとしている するつもりはない
すでにされている場合は、具体的に（_____）
8. 参加して得られたものはありましたか？
新しいことがわかった 知っていることが多かった 得るものは無かった
9. 2Rとは何か分かりましたか？
わかった わからなかった
10. 2Rが必要だと思いましたか？
思った 思わなかった
11. 自分で実践しようと考えましたか？
考えた 特に考えていない
12. 他にどのようなことが知りたかったですか？
（_____）
13. 本イベントに参加して考えがかわりましたか？（複数選択可）
ライフスタイルを見直そうと思う エコな活動をしそうと思う
環境団体に積極的に参加しようと思う 何も変わらない

14. ご興味を持たれた講演にチェックを入れてください（複数選択可）。また、どのような点に興味を持たれたかについて具体的にご記入ください。

おいしいふくい食べきり運動 展開中！（福井県安全環境部循環社会推進課 西本佳代氏）

広島フードバンク「あいあいねっと」の取り組み（NPO 法人あいあいねっとフードバンク広島 原田佳子氏）

減装（へらそう）ショッピングについて（NPO 法人ごみじゃぱん 小島理沙氏）

リターナブルびん普及の現状と課題（びん再使用ネットワーク 中村秀次氏）

未来の子供達に美しい自然を残したい（ユニー株式会社 業務本部環境社会貢献部 松井淳氏）

パネルディスカッション：「ごみの2R（リデュース・リユース）の取り組みの実践に向けて」

15. 環境学習・普及啓発イベントとして、今後、どのようなテーマを取り上げたら良いと思われますか？

ご協力ありがとうございました。

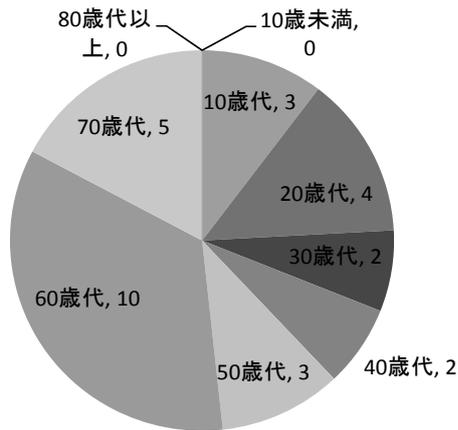
第3階 集まれ！ 市民のエコライフ&テクノロジー
「もったいない」の心でライフスタイルを見直そう

アンケート集計結果

対象者：イベント参加者

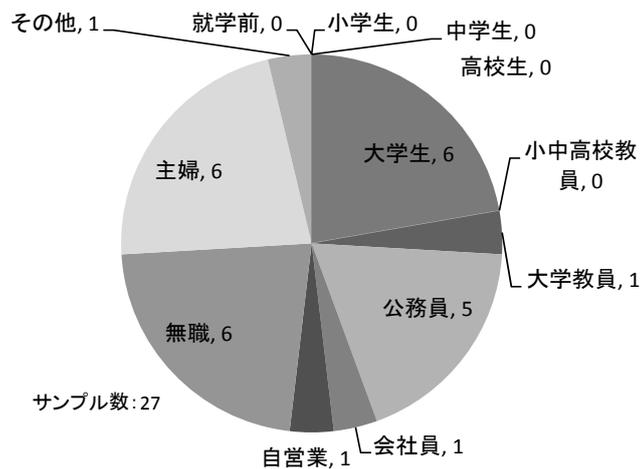
回収数：30名

1. ご年齢について



サンプル数：29

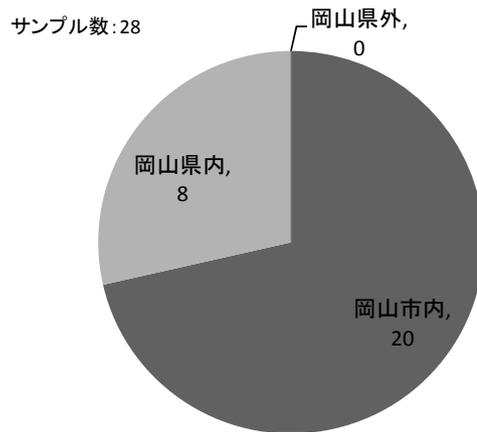
2. ご職業について（親子で参加の場合には子供にチェック）



サンプル数：27

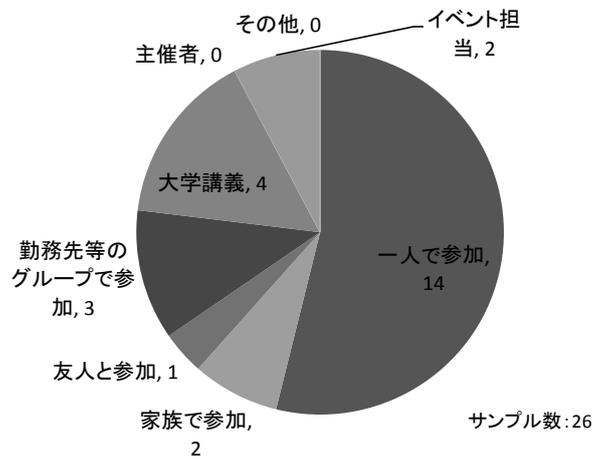
* 親子での参加はなし

3. お住まいについて

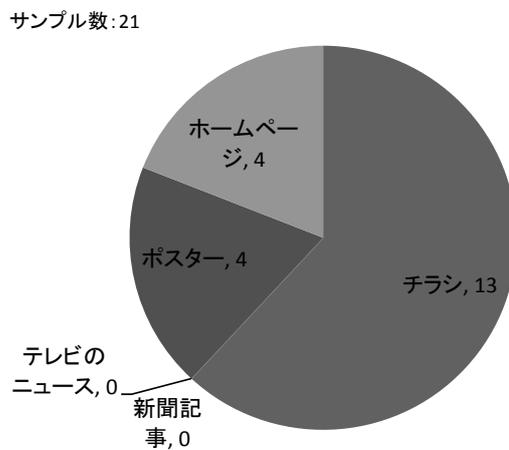


岡山県内 倉敷市 3名, 浅口市 2名, 玉野市 1名, 総社市 1名

4. ご参加について



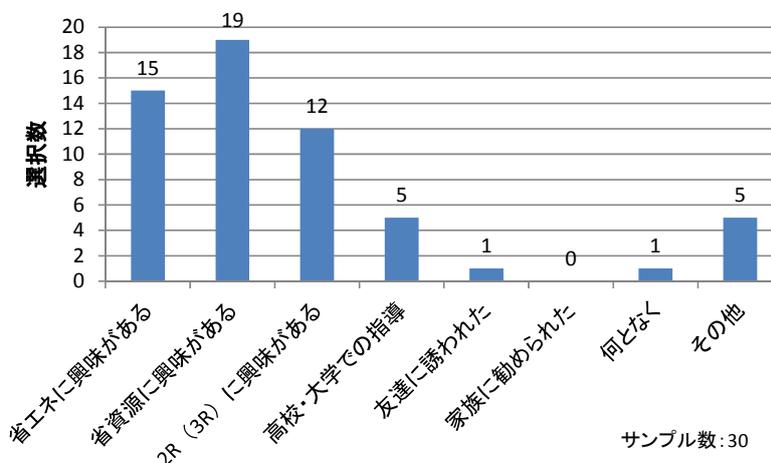
5. このイベントをどこで知りましたか？



その他

アスエコからのメールで。2名, 講義で知りました。1名, 岡山市エコ技術研究会で。1名

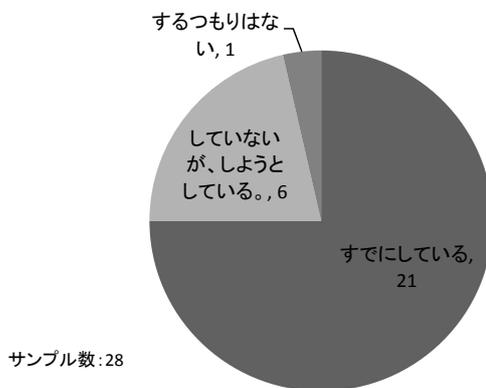
6. ご参加された動機について（複数選択可）？



その他：

- ・ 生活学校のリーダーに誘われた。
- ・ 市民団体の仲間、フードバンクについて知りたかったから。
- ・ 岡山市からの紹介。
- ・ エコの出発点は家庭の一人一人が出発点だと思っている。
- ・ アスエコの案内

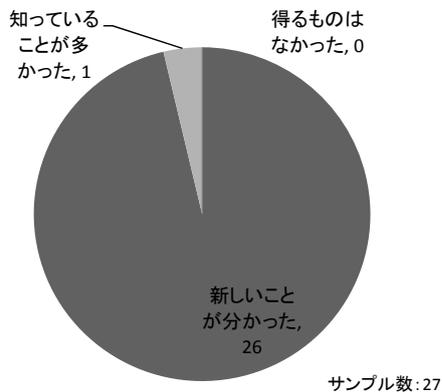
7. 家や職場でエコな活動をしていますか？



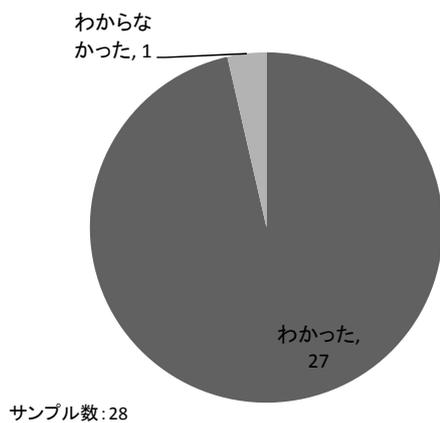
既に実施されている方は、具体的に、

- ・ 買い物袋を持参する。ゴミを出さない
- ・ ビン・カン・紙のリサイクル
- ・ 省エネ、レジ袋削減、3Rの推進
- ・ マイバック利用、牛乳パックのリサイクル等、できる範囲で
- ・ 生活水を植木にやっている
- ・ エコキャップ（ペットボトルの）
- ・ 資源物のリサイクル、省エネ
- ・ 40年前くらいからデパート、COOPにマイバックを持参していましたが、当時はエコという言葉がなくてCOOP店では万引してもわからないだろうと”ばせい”をあびせられた悲しい思い出があります。

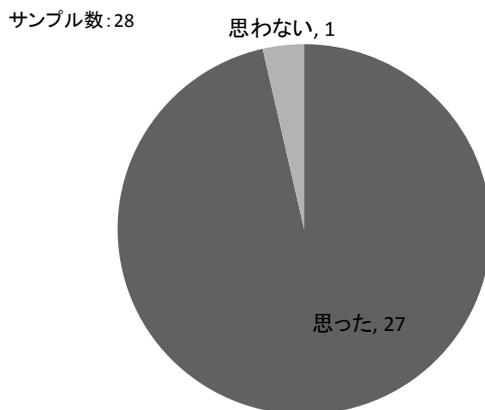
8. 参加して得られたものはありますか？



9. 2R とは何か分かりましたか？

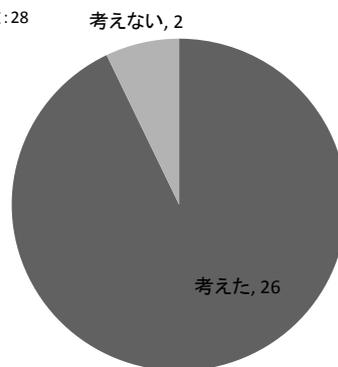


10. 2Rが必要だと思いましたか？



11. 自分で実践しようと考えましたか？

サンプル数:28



12. 他にどのようなことが知りたかったでしょうか？

- ・ 産業廃棄物の処分についての取組み
- ・ 現在の3Rのそれぞれの割合
- ・ 一般人にライフスタイルを見直そうと考えるきっかけをあたえるためのカギはどんなことか
- ・ 経営面の解析をしてほしかった
- ・ 小学生グループ（父兄も）のグループ分け、見学は大学生の指導者付きで大変良かった。
- ・ 日本全体のゴミの量（分類ごと）等のデータ

13. 本イベントに参加して考えが変わりましたか？

